

Kita no Kawaraban

北の瓦版

URL <http://www.do-shokoren.com/>

北海道商工会連合会 〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル
TEL(011)251-0101㈹/FAX(011)271-4804
編集人:事務局長 石橋 孝/定価:1部50円/奇数月1日発行
会員の年間購読料は会費に含めていただいております。


商工会
北海道商工会連合会


道商工連の平成25年度通常総会と道商工業支援協同組合の通常総代会が5月24日、札幌市内のホテルで開かれ、24年度事業報告及び収支決算報告などが審議され、提案された全議案が原案どおり承認された。

道商工連の平成25年度通常総会と道商工業支援協同組合の通常総代会が5月24日、札幌市内のホテルで開かれ、24年度事業報告及び収支決算報告などが審議され、提案された全議案が原案どおり承認された。
総会は、全道152商工会から委任状出席10人を含む151人の会長が出席。冒頭、あいさつに立った荒尾孝司会長は、安倍新政権が進められた積極的な金融政策や財政政策、予算編成もあって、景気回復に期待が寄せられていることに触れ、「円安に伴う原材料の高騰、電気料金値上げといった問題もみられるところであり、一日も早く、政策と予算の効果が商工会地域の全域に届いてほしい」と述べた。

続いて、道商工連会长表彰が行われ、優良役員109人と同職員20人、共済事業加入推進優良商工会3商工会会員純増率上位2商工会に表彰状と記念品が贈られ、被表彰者を代表して木古内商工会の北島孝雄会長が謝辞を述べた。

通常総会・総代会を開催

通常総会と道商工業支援協同組合の通常総代会が5月24日、札幌市内のホテルで開かれ、24年度事業報告及び収支決算報告などが審議され、提案された全議案が原案どおり承認された。

商工貯蓄共済制度

制度のあらまし

国から認められた、会員が加入できる商工会独自の共済制度です。更に付加共済に加入すると24時間ケガの傷害補償、医療特約を加えると病気の医療補償もプラスできます。

特徴は・・・ 月々わずかな掛金で、加入ができます。

貯蓄

自己資本の充実

毎月の掛金が貯蓄積立金となり、自己資本の充実ができます。

保障

企業と家族に安心

掛金の一部が生命保険料に充てられ、万が一の場合保険金が受け取れます。

融資

企業の資金繕り

低利な事業資金のあっせんが受けられ、資金繕りが安定します。

付加補償

ケガと病気をカバー

基本セットに付加共済「全国会員福祉共済」に加入すると掛金の一部が共済料に充てられ、24時間ケガや病気の補償が受けられます。

*商工貯蓄共済制度に新規加入する場合は、北海道商工業支援協同組合への加入が必要です。

来賓の増山壽一北海道経済産業局長、山谷吉宏北海道副知事、永杉伸彦北海道開発局次長が挨拶を行った後、議長選出が行われ、留萌管内遠別商工会の穀藏悦生会長と釧路管内厚岸町商工会の宮原文憲会長を選出して議事に入った。

議事では、24年度の一般会計及び特別会計の事業報告と収支決算報告、新規事業として「消費税転嫁対策窓口相談等事業」(事業費3950万円)が予算化されたことにもなう25年度一般会計等の収支更正予算案、

道商工業支援協同組合の通常総代会では、事業報告と収支決算報告、定款の一部改正案が承認され、任期満了に伴う役員の改選では理事20人と監事3人の道商工青連の能登谷大輔会長を選任した。

道商工業支援協同組合の通常総代会では、事業報告と収支決算報告、定款の一部改正案が承認され、任期満了に伴う役員の改選では理事20人と監事3人の道商工青連の能登谷大輔会長を選任した。

反社会的勢力への対応に関する定款等の一部改正案が原案どおり承認された。

新商工会長誕生

道内商工会で通常総会・総代会が行われ新会長が誕生した。

(敬省略)

占冠村商工会

長谷川 耿聰

(はせがわ・あきとし)

平和工業株代表取締役。

平成16—25年副

会長。村議会議員。

77歳。

前田 久義

(まえだ・ひさよし)

苦前環境産業(有)代表取締役。

平成12—18

年理事。平成18—21年副会長、

平成24—25年副会長。

67歳。

苦前町商工会 残間 一憲

(ざんま・かずのり)

有河原崎鉄工代表取締役。

平成15—23年理

事、平成24—25年副会長。町總

合計画審議会副会長、町社会教

育委員。44歳。

白糠町商工会 大森 康宏

(おおもり・やすひろ)

(マル)

ダイ大森水産代表取締役。

平成24—25年副

会長。67歳。

道商工連新役員紹介

理 事 能登谷大輔 (のとや・だいすけ)

能登谷建設(株)専務取締役。平成

21年5月厚沢部商工会理事。

38歳。

(敬称略)

由利忠之

(敬省略)

藤川洋子、兼松良信、

山昌浩、菅原治司、前田篤

三、森岡真也、竹内雅俊、金

一

【桧山管内】

【上ノ国町】岩坂與一、草間明、

土屋昌輝

【後志管内】

【真狩村】影山忠義、曾根勉、

藤寿都、藤岡弘勝、辻博康、

三浦博泰、高橋明義、富谷友

一

【空知管内】

【三笠市】高篠和憲

【江部乙】船奥保

【浦臼町】宮野政幸

【新十津川町】西野浩一

【雨竜町】舟山猛

【上川管内】

【北広島】原田敏光

【渡島管内】

【函館市】龜田 三浦理、西野和

夫、北村裕雄

【松前】小川正紀、小倉寿一、

西沢弟治

【上川管内】

【あさひかわ】大浦方徳、大塚

博文、上村隆生、菊地清治

【上川町】伊藤光弘

【上富良野町】土田正雄、多湖

信博、須藤和丸

【朝日】伊藤歳勝

【美深町】菅野明美

【中川町】宮脇政義、野瀬誠

【幕別町】藤原治、早津邦男、

笠原敏彦、斎藤剛、田中養一、

濱谷清一、坂本登、木川静

赤堀浩二、高橋裕次、伊藤広

【日高管内】

【平取町】高野繁廣

【日高町】助川隆、澤元彥

【新冠町】植田道治、西村修一

【鹿追町】小森忠利

【上士幌町】中田博文

【上士幌町】中田博文

【利尻富士町】柴田実

【置戸町】石島喜美子

【新冠町】森永一、河合尚任、

平田和世、橋本喜代子

【留萌管内】

【足寄町】久保真知子

【羽幌町】堅田真透

【宗谷管内】

【猿払村】小山内浩一、堤進

【初山別村】武田弘樹、本堂克

仁、本間孝雄、麻里隆三

(以上10名)

【共済事業加入推進優良商工会】

【商工貯蓄共済新規加入100

口以上達成商工会】▽中標津

町▽新ひだか町

(以上2商工会)

【全国商工会員福祉共済新規

加入50口以上達成商工会】▽

あさひかわ

【道商工連】鶴谷大輔

(以上20名)

【新十津川町▽占冠村

（会員増強運動優良商工会）

△新十津川町▽占冠村

(会員純増率上位2商工会)

△後志管内

【真狩村】影山忠義、曾根勉、

藤川洋子、兼松良信、

三、森岡真也、竹内雅俊、金

一

【清里町】渡辺忠

【置戸町】小野寺信一、山本浩

三、森岡真也、

山昌浩、菅原治司、前田篤

一

【南幌町】檜垣貴信

【真狩村】狩野学之

【あさひかわ】岩滝保、渡辺悟、

工藤竜二、島田成人、大村恵

美子、森崎絵里香

【上幌町】竹澤恵美子

【上富良野町】竹澤恵美子

【利尻富士町】竹澤恵美子

△後志管内

【鹿部町】川村京也

</div

平成25年度北海道農商工連携ファンド事業**一 次 採 択 決 定**

道商工連は、5月20日に事業計画評価委員会を開催し、計画書の審査を行った結果、2件を採択した。

採択された事業計画名と連携体は次のとおり。

市町村	中小企業者	市町村	農林漁業者	事業計画名
伊達市	ナチュラルフロンティア㈱	白老町	A-Next白老ファーム	白老町の坊ちゃんかぼちゃを使用したスイーツおよび惣菜の新商品開発・販路開拓
帶広市	らーめん酒屋 三楽	音更町	小笠原勝利	音更町の小麦「ゆめちから」を使った土産用つけ麺の商品開発および販路開拓

地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト**採択商工会決定**

平成25年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業の採択商工会が決定した。

本年度は、全国から提案されたプロジェクトのうち132件が採択され、うち道内からは7商工会と道商工連が事業に取り組む。

道内採択プロジェクト一覧**《本体事業1年目》**

No.	管内	商 工 会	プロジェクト名／実施概要
1	胆振	壯嘗町商工会	奥洞爺スイーツ開発プロジェクト 【概要】国内人口の減少や観光客数が伸び悩む中、地元農産物を使い「スイーツ」まで踏み込んだ新商品開発を行い、継続的な地域食材の提供を確立することにより、リピート顧客を獲得し、観光客数の増加や付加価値の向上を図る。
2	十勝	鹿追町商工会	「食」と「景観」による観光振興プロジェクト 【概要】平成24年度の調査事業において作成した観光振興計画案に基づき、以下の目標達成に向けた事業を行う。①鹿追町を印象付ける、②食・景観・温泉・特産品を活かした他地域との差別化・販促および魅力創出目標、③連携を活かした魅力向上

《本体事業2年目》

1	宗谷	豊富町商工会	湯治の町『豊富町』の地域ブランド商品改良・販路開拓促進事業 【概要】町外消費の突破口を持つ豊富温泉を目玉に商工業者も参画し、観光関連売上増を達成し、地域経済の再生を導く。町外認知度を高め来町目的を創出できるような温泉や地域の魅力が伝わるアレルギーサポート商品の、市場調査等を実施する。
2	十勝	足寄町商工会	A SHOROのMEGUMI事業 【概要】足寄町産の牛肉、羊肉、エゾシカ肉を使ったソーセージ、エゾシカ肉ドライソーセージ等を作り、足寄を訪れる観光客及び全国の食卓への販売を目指すことで、ASHOROのMEGUMIブランドの確立と地域経済の循環発展を図る。
3	北海道商工会連合会		"ちょっと暮らし"から始まるコミュニティビジネス推進事業 【概要】観光目的や移住目的で北海道に訪れる大都市圏の関心層をターゲットとして、各市町村が所有するお試し住宅だけではなく、民間宿泊施設やアパートを活用することで、より多くの利用者を確保するとともに、地域のコミュニティビジネスの創出を図る。

《調査研究事業》

1	石狩	石狩北商工会	石狩市厚田区、浜益区の地域農畜水産物を活用した新商品開発事業 【概要】石狩市厚田区、浜益区の地域農畜水産物を活用し、農業、水産業、商業が一体となり、特産品の開発を目指し、地域ブランドを確立するとともに、全国に情報発信し、石狩市厚田区、浜益区への観光客誘致につなげていくことを目的に事業を展開する。
2	上川	剣淵商工会	「絵本の里」を軸としたコーズマーケティング型地域循環特産品開発調査事業 【概要】本事業では、「絵本の里」をストーリー化した観光ルートを構築し、観光の産業化による交流人口の拡大を目指します。また地元特産品を使用した特産品開発により6次産業の収益増加、雇用創出、地域ブランド力向上を目指します。
3	十勝	豊頃町商工会	“こうふく”観光プロジェクト調査研究事業 【概要】豊頃町の自然、歴史や農水産業を生かしたトレイン＆サイクリング＆グリーンツーリズムの展開、認知度は低いが優良な農水産品等のブランド化、開拓者との「縁」による全国的な販売ルートの構築による販路拡大を目指した調査研究事業を実施します。

経営者の退職金制度を知っていますか？

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

お近くの商工会又は 北海道商工会連合会へ

【制度内容は次のホームページをご覧下さい。 <http://www.smrj.go.jp/>】

..... 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。.....

～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

株式会社 石岡組

工程表を活用して利益を大幅改善

～渡島管内 福島町～

当社は、ネットワーク工程表を活用した原価管理により利益改善に取組んでいる特定建設業者である。

石岡秀貴常務は、現場での粗利が低水準であったことから、利益の根幹である工程を根本的に見直そうと決め、その方法を模索していた。

そのような中、商工会から道商工連主催の「建設業経営革新セミナー」を勧められ参加した。講師を務めた阿座上洋吉先生の話を聞いて原価の本質を知り、すぐにネットワーク工程表を活用するソフトを導入した。

導入により、現場の利益は大幅に改善した。

またそれに伴い、仕事の共有化、見える化も進み、組織的に物事を進めていくことが出来るようになつた。

「自分では、まだ理想の35%ぐらいの状況にあると思つ

ています。最終的に100%は無理でも70%ぐらいには持つて行こうと思っています。商工会結びつけてくれる機会の提供を期待しています。」と石岡常務が話してくれた。



石岡秀貴常務

～渡島管内 福島町～

当社は、ネットワーク工程表を活用した原価管理により利益改善に取組んでいる特定建設業者である。

～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

有限公司 丸中三興水産

商談会に参加して販路の拡大

～宗谷管内 枝幸町～

当社はオホーツク海で獲れる新鮮な海産物を一般加工・販売を行う水産加工業者である。

既存商品の干しダコに加え、地元「枝幸産ヤナギダコ」の足を丸ごと2本使用し、燻製にしてから一夜干しにしたソフト燻製の新商品を開発した。

販路開拓にあたり、道商工連主催の商談会『北の味覚再発見』へ出展することとなつた。

初めての出展であったが商工会から展示方法や商談方法について丁寧な支援を得た。

商談会では、試食やアンケートによる回答から、試作品改善の判断材料とすることができた。



～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

支援担当 経営指導員 斎藤 昌

ネットワーク工程表の導入にあたっては、「工程表は、あれば良い」という考え方や、現場代理人に頼りきる等の業界のあらゆる慣習が壁となっていました。石岡常務を中心として社員が一丸となり、自らが意識改革に努めたことにより、利益の大幅な改善につながりました。

先進的な取り組みにチャレンジしておられます。



～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

有限公司 丸中三興水産

商談会に参加して販路の拡大

～宗谷管内 枝幸町～

当社はオホーツク海で獲れる新鮮な海産物を一般加工・販売を行う水産加工業者である。

既存商品の干しダコに加え、地元「枝幸産ヤナギダコ」の足を丸ごと2本使用し、燻製にしてから一夜干しにしたソフト燻製の新商品を開発した。

販路開拓にあたり、道商工連主催の商談会『北の味覚再発見』へ出展することとなつた。

初めての出展であったが商工会から展示方法や商談方法について丁寧な支援を得た。

商談会では、試食やアンケートによる回答から、試作品改善の判断材料とすることができた。

～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

有限公司 丸中三興水産

商談会に参加して販路の拡大

～宗谷管内 枝幸町～

当社はオホーツク海で獲れる新鮮な海産物を一般加工・販売を行う水産加工業者である。

既存商品の干しダコに加え、地元「枝幸産ヤナギダコ」の足を丸ごと2本使用し、燻製にしてから一夜干しにしたソフト燻製の新商品を開発した。

販路開拓にあたり、道商工連主催の商談会『北の味覚再発見』へ出展することとなつた。

初めての出展であったが商工会から展示方法や商談方法について丁寧な支援を得た。

商談会では、試食やアンケートによる回答から、試作品改善の判断材料とすることができた。

～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

支援担当 経営指導員 成田 健

岡専務は、美味しいものを提供するために、地元海産物を使用すること、添加物は一切使用しないこと、安全であることにこだわりを持っておられます。

商談会で結果が出たのは私どもの支援より、商品そのものが優れていたと思っています。

ひとつ、ひとつ丁寧に真心をこめて作られた「一夜干したこ燻」はとても美味しいので是非みなさんもお召し下さい。

購入先 <http://www.shokokai.or.jp/01/015141006/index.htm>

～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

ヘアーサロン ナカオ

ネットde記帳でサービス向上

～上川管内 山部～

昭和46年に移住し開業した。当時は人口も多く、経営も安定していたが、近年は人口減少とともに顧客も少なくなっている。商工会が実施しているネットde記帳に加入し23年になる。



一夜干し『たこ焼』
大(足2本) 230g 800円
中(足2本) 180g 680円



～企業の課題解決に向けて、商工会も一緒に取組みます～

ヘアーサロン ナカオ

ネットde記帳でサービス向上

～上川管内 山部～

昭和46年に移住し開業した。当時は人口も多く、経営も安定していたが、近年は人口減少とともに顧客も少なくなっている。商工会が実施しているネットde記帳に加入し23年になる。

△店主(中尾征治)の声

記帳を機械化してから、今後の経営方針を決める上で、各種のデータ情報は、大変役に立っています。

商工会が実施しているネットde記帳に加入し23年になる。

△店主(中尾征治)の声

記帳を機械化してから、今後の経営方針を決める上で、各種のデータ情報は、大変役に立っています。

商工会が実施しているネットde記帳に加入し23年になる。

◇奥様(幸子)の声

毎月の記帳でわからないことは、いつも親切に教えてください助かっています。

青色申告も、まだまだわからない事ばかりですが、常に技術の向上と売上アップを考えていきたいと思います。頼りにしていますよ商工会さん!!



支援担当 記帳指導職員 宍戸 希
日中の作業を終えたあとに奥様が、毎日記帳しております。お客様には髪の状態やお手入れの方法等を適切にアドバイスをされ、仕事に主婦に経理に本当にご苦労さまです。玄関には、スロープがあり、お年寄りの方にもとっても優しいお店です。

◆道北ブロック
羽幌町商工会の後藤和幸経営指導員が「全国展開支援事業の取組みについて」をテーマに、水揚げ量日本一の甘エビを活用した特産品開発についてこれまでの経緯や現在、取組んでいる状況と今後の展望について発表した。
現在では、商品化につなげることで販路を開拓している事例を紹介した。



◆道央ブロック
沼田町商工会の尾中義之経営指導員が「すべては『雪』から始まつたということ」をテーマに、発表を行った。沼田町は平成14年に「雪と共生するまちづくりを目指して輝け雪のまち宣言」をして、雪を活用した新しい産業の創造と形成を目指すといった雪をキーワードにまちおこしに取り組んでいる。



◆道南ブロック
北斗市商工会の堀口貴司経営指導員が「なぜ、観光なのか?」をテーマに発表を行った。

国内にとどまらず海外においての展示説明会や商談会を開催し、沼田町の特産品PRの事例を紹介した。

◆道東ブロック
豊頃町商工会の越後秀顕経営指導員が「広域連携経営支援による集団企業診断」をテーマに、豊頃町・池田町・浦幌町・幕別町の4町の経営指導員等が従来とは違った視点で支援事業を実施することにより、新たな経営支援方法や経営指導員等の資質向上等について2企業を例に紹介した。

支援する中で、企業訪問→分析・課題整理→提言書作成

◆道東ブロック
新幹線の新駅が市内に設置されることになつておりこれを觀光の起爆剤として考えている。これまで、隣接する函館市内のデパートにて「北斗市フェア」の開催や札幌市での開催など、多くのイベントが開催されている。今回の発表は、12月に行われる全国での発表会の選考も兼ねており、4名が発表した中、堀口氏の発表が選ばれた。

北斗市は、旧大野町と旧上磯町が合併した市である。今まででは地域住民が地元を利用してくれるのを待っていたがそれでは限界があり、これからは、流入人口を増やしていくことが必要でそれが「観光」なんだ、と強調した。



→ 提言・報告までには時間がかかるが、広域連携により共通認識ができたことを発表した。

経営支援事例発表会

平成25年春の叙勲で次のとおり商工会関係者が受章した。

- ◇旭日中綬章◇ ▽堀川強太郎(風連)
- ◇旭日小綬章◇ ▽林正博(風連)
- ◇旭日双光章◇ ▽高井豊治(新篠津村商工会元会長) ▽久保寛(沼田町商工会元理事) ▽石黒勝己(小平町商工会会員) ▽妹尾壽一(新冠町商工会元会長・道商工連元理事)
- ◇瑞宝双光章◇ ▽神崎通(奥尻商工会理事) ▽石戸谷保(別海商工会理事)

人事異動

- (五月一日) ▽北広島商工会経会事務局長廣田達郎
- (五月三十一日) ▽白糠町商工事務局長松原法彰

平成25年春の叙勲で次のとおり商工会関係者が受章した。

- ◇旭日单光章◇ ▽堀川強太郎(蘭越町商工会会長・道商工連理事) ▽熊倉正雄(共和町商工会前会長)
- ◇瑞宝单光章◇ ▽浦野重吉(二セコ町商工会会員) ▽小齋薰(山部商工会元副会長) ▽山本博隆(下川町商工会元理事) ▽伊原利博(別海町商工会会員)
- ◇藍綬褒章◇ ▽原紹盛雄(大空町商工会会員)

- (四月十四日) ▽訓子府町商工会事務局長(新任) 小中秀幸 ▽更別村商工会事務局長(同経営指導員) 及川末雄
- (六月一日) ▽白糠町商工会事務局長(新任) 大藤靖司

【退職】

町商工会会員
◇旭日单光章◇ ▽堀川強太郎

(蘭越町商工会会長・道商工連理事) ▽熊倉正雄(共和町商工会前会長)

専門経営指導員 高津昭



働く人のパワーアップに最適!

従業員退職金のご案内!

北海道中小企業従業員退職金共済

月1,000円からスタート

商工会地域の中小企業で
働く人のための
退職金制度です。

メリット1 新規加入後1年間掛金の助成があります

メリット2 掛金は全額経費になります

メリット3 加入から退職までの手続は全て商工会で

メリット4 月額1,000円~30,000円(1名に付)

メリット5 パートさんも加入できます

申込み・お問い合わせ先 お近くの商工会へ

晴れの旭日単光章を受章



蘭越町商工会
堀川強太郎会長

後志管内蘭越町商工会の堀川強太郎会長(70歳)=道商工連理事=が春の叙勲で、晴れの旭日単光章を受章した。

同会長は、大正元年創業の堀川商店の3代目として今まで弛まぬ研鑽を重ね、地元の特産品を使用し、お客様に喜ばれる和洋菓子の製造を行っており、全国菓子博覧会「大臣賞」など多くの賞を受けている。

また、企業経営の傍ら昭和51年に蘭越町商工会理事に就任。昭和63年副会長、平成15年から会長として、町の振興発展に寄与している。平成14年には商工会が中心になり認定されたTMO構想に基づく実施計画の策定委員長として、町民の強い要請のあった多目的コミュニティセンターや地産地消の推進のためシステム事業「街の茶屋」の建設に取り組み地元特産品の販路拡大に尽力した。

平成18年から道商工連理事、平成21年5月監事を歴任し、平成23年5月より理事として、全道的視野に立って地域商工業の振興発展と商工業者の経営安定に貢献している。

これまでに道知事表彰(商工鉱業功労者)、全国連会長表彰など多くの表彰を受けており、今回、これらの功績が認められての受章となつた。

5月14日に東京都内で勲章の伝達式及び皇居「春秋の間」での拝謁が行われた。

新規学卒者の
雇用についてのお願い

昨今の厳しい雇用情勢に鑑み、北海道、北海道教育委員会、北海道労働局、北海道経済産業局の関係行政機関より、来春に向けた就職機会の拡大の要請がありました。

今後の北海道経済の発展を図るために、来春の新規学卒予定者、特に高校卒業予定者に対する求人の枠の確保のご協力をお願いいたします。

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に心をこめたおもてなし。



GP ホテル札幌カーテンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>



道商工青連通常総会

道商工会青年部連合会（山本智幸会長）の通常総会が5月10日、札幌市内で開催され、全道から146名の青年部長が出席した。

25年度事業計画では、若手後継者等育成における事業実施など全ての議案が原案どおり承認された。

なお、任期満了に伴う役員改選が行われ、新会長には桧山管内商工青連会長の能登谷大輔氏が選任され、今後は能登谷新体制のもと、更なる活躍が期待される。新役員は次のとおり。

会長 能登谷 大輔（厚沢部）
副会長 斎藤 勝博（初山別村）
副会長 佐々木 英和（中川町）
副会長 筒井 貴文（弟子屈町）

会員としての活動などを発表した。また、通常総会の終了後に全道商工会青年部指導者中央研修会が引き続き開催された。研修会では、青年部主張発表が行われ、新会長には桧山管内商工青連会長の能登谷大輔氏が選任され、今後は能登谷新体制のもと、更なる活躍が期待される。新役員は次のとおり。

会長 能登谷 大輔（厚沢部）
副会長 斎藤 勝博（初山別村）
副会長 佐々木 英和（中川町）
副会長 筒井 貴文（弟子屈町）

員としての活動などを発表した。また、通常総会の終了後に全道商工会青年部指導者中央研修会が引き続き開催された。研修会では、青年部主張発表が行われ、新会長には桧山管内商工青連会長の能登谷大輔氏が選任され、今後は能登谷新体制のもと、更なる活躍が期待される。新役員は次のとおり。

会長 能登谷 大輔（厚沢部）
副会長 斎藤 勝博（初山別村）
副会長 佐々木 英和（中川町）
副会長 筒井 貴文（弟子屈町）



道商工女性連通常総会

道商工会女性部連合会（石留美子会長）の通常総会が、148名の女性部長の出席により5月9日札幌市内で行われた。

また、通常総会の終了後に全道商工会女性部指導者中央研修会が引き続き開催された。研修会では、青年部主張発表



道職員協通常代議員総会

道職員協議会の通常代議員総会（市川孝志会長）が6月10日、札幌市で開催され、56名の代議員が出席した。

本年度の重点事業として、「商工会職員の有効活用に向けた資質向上研修の充実」や「商工会の組織力強化への対応」、「商工会の情報活用等の推進」などに取り組む。

なお、役員の補充選任では、理事に工藤敏史氏（石狩北）、橋本三樹彦氏（湧別町）、村中早苗氏（和寒町）が選任された。

また、新たに創設された「商工貯蓄共済」及び「全国福祉共済」事業の加入推進が優秀な商工会の職員10名に対し感謝状の交付が行われた。



**火災、落雷、破裂・爆発、風災・雪災
物体の落下・飛来・衝突 水ぬれ、騒じょう、盗難、水災**

火災共済に加入して安心ある日々を!!

お問い合わせは取扱い商工会又は下記まで

北海道災害共済協同組合

札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 TEL(011) 231-1322

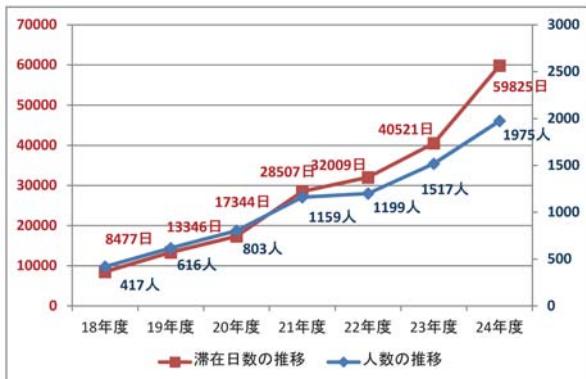


NPO法人住んでみたい北海道推進会議
平成25年度通常総会

6月3日に総会が行われ、平成24年度の事業報告、収支決算報告並びに平成25年度の事業計画(案)、収支予算案が全て承認された。平成25年度の事業計画では「北海道暮らしフェア」の開催や百貨店等でのPR活動において、より情報発信・プロモーション活動を強化していくことを確認した。

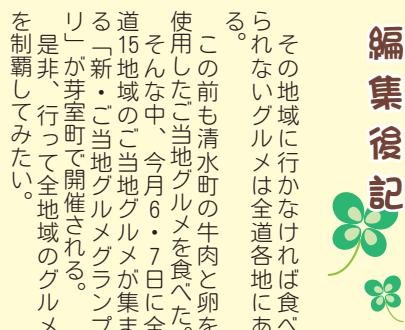
また、新しい「ちょっと暮らし」は数週間から数ヶ月、北海道に関心のある道外の方などに住宅を提供し、北海道生活を体験してもらう取組も昨年度の実績では、利用者数が対前年比30・2%増加の1975人と過去最高となり、滞在延日数も対前年比47・6%の5万9825日となつた。

NPO法人住んでみたい北海道推進会議



なお、役員改選も行われ、理事長には井上久志氏(北大名誉教授)が再任された。また、新しい「ちょっと暮らし」の提案として「転地型テレビワーク」推進や就業等を伴う道内への移住促進に取組むこととなつた。

さらに、平均滞在日数は初めて30日を超えて利用されている方の傾向が長期滞在型になってきている。



平成25年度経済産業省企業活動基本調査にご協力下さい。

経済産業省では、我が国企業における経済活動の実態を明らかにし、経済産業政策等各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として実施します。調査に対するご協力をお願い致します。

実施期間：平成25年5月16日～7月15日まで

調査対象：別表に属する事業所を有する従業員50人以上かつ資本金3000万円以上の企業で、企業全体の数値。別表は<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kikatu/gaiyo/22minkan.html>を参照下さい。

人材育成は中小企業大学校旭川校にお任せください！中小企業の「ひとづくり」に貢献します。

コース
No.
26

介護事業の経営と人材育成の進め方

8月6日(火)～7日(水)

講師 沢田 寿晴 / 田中 卓 受講料 26,250円(税込)

商売で言う「売り手」「買い手」の間に商品を介さない【サービス】を提供しているのが介護事業です。経営として確立するために必要な人財育成制度構築のノウハウを学び人が育つ組織の作り方を学びます。

【カリキュラム概要】

- ・介護経営と介護保険制度のこれから
- ・介護人間力と人が伸びる組織の作り方
- ・自社の人財育成制度の構築と運営指針の作成
- ・適正な人事評価制度の構築法と推進法
- ・【事例発表】活躍する介護経営者に学ぶ

異なる分野の研修をセット受講することで、相乗効果も高まり、新たな人脈形成や派遣費用のコスト削減など、メリット多数！

コース
No.
27

実状に即した労務規定でリスクヘッジを図る！ リスク管理強化！労務規定編

8月8日(木)～9日(金)

講師 中村 浩士 / 沢田 寿晴

受講料 26,250円(税込)

【カリキュラム概要】

- ・待たなし！労働問題の現状
- ・モレのない労務リスクの対応手順
- ・自社の労務規定を変更するために
- ・労務規定運用と従業員への対応
- ・労務規定作成のポイント



No.26+No.27
セット受講で
ガッチャリ！

2013年度講座の詳細は
で検索！お申込みもできます。

お気軽にお問い合わせください

電話 0166-65-1200

旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校旭川校

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部
受託事業者 株式会社東京リーガルマインド